

## ルイス・C・ティファニー展



※この図録は現在当館では扱っておりません。

アメリカのアール・ヌーヴォー芸術を代表する装飾芸術家ルイス・カムフォート・ティファニー（1848－1933）が制作したガラス工芸品を中心とする名作展。ルイス・C・ティファニーは、ニューヨーク5番街にある有名な宝石商ティファニー商会の創立者の長男として生まれ、当初、画家をこころざしたが、ヨーロッパのアール・ヌーヴォー芸術に共鳴、とくにガラス工芸において世界的に知られる作品を生み出した。

本展は、ティファニーの名作の数々を厳選し、ステンド・グラス、ランプ、花瓶、ブロンズ、絵画などによって構成され、日本で初めての大規模な作品展を開催した。

会期／平成3年4月6日（土）～5月12日（日）

会場／南蛮美術館室、特別展示室1

主催／神戸市立博物館、神戸新聞社、毎日放送、中部日本放送

後援／外務省、文化庁、アメリカ大使館

協賛／ノリタケカンパニー、SONY、東京海上、TOYOTA、日本アイ・ビー・エム

協力／日本航空

開館日数／31日

入館者数／60, 551人

出品件数／90件